

日本家庭科教育学会 2012 年度例会のお知らせ

2012 年度例会を下記のように開催いたします。多くの会員の皆様の参加をお待ちしております。

期日： 2012 年 12 月 1 日（土） 13：00~17：00（予定）
会場： 日本女子大学

日本家庭科教育学会 2012 年度例会研究発表申込要項

発表資格：2012（平成 24）年度会費を納入した正会員・学生会員・海外会員に限ります。共同研究者についても同様です。***注意 入会申込みと会費納入は同時にはできません（学会誌 1 号掲載の会則を参照のこと）。**

発表内容：家庭科教育に関する研究成果で、未発表のものに限ります。

発表形態と発表者：口頭発表に限ります。発表者は 1 人 1 回までとし、共同研究で発表が複数にわたるときは、発表者を交替して下さい。発表申し込みは、インターネット（PASREG）による申し込みのみです。詳細は本学会の HP に掲載している [インターネット（PASREG）による申し込みマニュアル] をご覧ください。申し込みが完了次第、演題登録完了のメールが配信されます。また、発表要旨は 1,680 字（30 字×56 行）です。1,300 字以上記載するようにしてください。要旨不備がある場合（文字数が少ない等）は、発表が不採択になることがあります。発表の採択・不採択については 10 月中にメールでお知らせいたします。

申込期間：2012（平成 24）年 10 月 3 日（水）9 時～10 月 12 日（金）13 時
締め切り間際の登録は混雑が予想されトラブルの原因になりますので極力避けてください。入力には意外と時間がかかり、締め切り時刻には強制的にシャットアウトされますので、締め切り前日までに登録することをお勧めします。

発表方法：口頭発表のための資料は、パワーポイントおよび印刷物とします。

なお、口頭発表の時間は 15 分、質疑応答の時間は 5 分です。

研究発表要旨作成上の留意事項について

日本家庭科教育学会例会における研究発表にあたり、以下の観点に留意して発表要旨を執筆してください。以下の観点を踏まえていない場合には発表が不採択になりますのでご注意ください。

1. 継続研究の場合であっても、日本家庭科教育学会誌論文投稿規定に準じ、[続報（第 2 報、第 3 報）] の扱いは避け、各 1 編として独立した題目を付し、それぞれ完結した内容の発表とする。
2. 研究発表要旨には、目的、方法、結果等の内容が具体的に記載され、一読して研究の概要が理解できるように記載する。
3. 所定の用紙を満たす分量とし、過不足ない記載をする。